

[感想・メッセージ]

- 先日は修学旅行で、4Dの地震体験や工作をさせていただきありがとうございました。
私は、地震が起きると1回だけ揺れるのではなく、一日に何度も大きな揺れがおこることが分かりました。その他にも、地震が起きた時の備えとして、缶詰や水などを防災バッグに入れておくことが分かったので、準備しておこうと思いました。
- 私が心に残ったことは地震体験です。思ったより怖くて、あの揺れに横揺れや実際に皿などのものが落ちてきたらもっと怖いなとゾッとしました。そして、多くの人が避難したこと、亡くなったことも怖いなと思いました。新聞紙のスリッパやキッチンペーパーのマスク、とても役に立つと思いました。たくさん学ばせていただきました。
- 私は日ごろの備えがとても大切なことが分かりました。備えが大事だと知ったので、家ではランタンを買ったり、食べ物の期限を確認しています。お水の準備もしたいと考えています。いつ起きるかわからない地震には、自分だけでなく家族や地域の皆さんとそなえていきたいと思います。
- 地震の時に大切だと思ったことは、2つあります。一つ目は頭を守ることです。頭を守れば声を出して助けを呼んだり、動いて逃げたりすることができると思います。二つ目はご近所さんとのコミュニケーションです。いざとなったときは、頼れるのはご近所さんたちだということが分かりました。ふだんからあいさつをしたり、積極的に地域の行事に参加したりして、かかわりを深めていきたいです。
またいつか、家族とともにそなえ館に行きたいと思います。
- 私が分かったことは、震災にあった3人の方々の話を聞いたり、3Dのビデオを見て、地震は恐ろしいものだとわかりました。特に中越地震では、震度7の後に数時間の間で、震度6強を含む地震が300回程きたということや、避難生活は簡易水道をつないだりすることが、すごく大変なんだとわかりました。
私が震災ミュージアムに行って考えたことは、地震は恐ろしいことで、数時間でたくさんの家や思い出を奪ってしまうんだということと、地震について肥後らから向き合っていく必要があると考えました。ありがとうございました。